

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の重度化、終末期に対応できるため、全職員の質の向上を目的とした取り組みが求められる。	利用者の重度化、終末期のための全職員の統一したケアが実践できる。又、家族・他職種と信頼関係を深める。	介護技術向上と統一したケアの提供の為現在重度の利用者に対する職員の様々のケアを見直し統一したケアの構築を図る。終末期のケアの為過去の事例の問題点・課題を整理する。この実践を通し家族会で本事項をテーマとし話し合い、信頼関係の維持・向上を図る。	12 か月
2	35	防災意識の継続と地域との協力体制が必要である。	地域との繋がり、協力体制を作る。	町内広報等を利用し、施設の取り組み(避難訓練等)を地域の方にも参加して頂けるよう働きかける。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。